

拓の会ニュース VOL.67

2026年 10月 6日

拓の会例会予定10月

1G	■日 時：10月20日（火） ■会 場：同友会事務所	■テーマ：未定 ■話題提供者：未定
2G	■日 時： ■会 場：	■テーマ： ■話題提供者：
3G	■日 時：10月30日（金） 19：00 ■会 場：北の屋台（予定）	■テーマ：帯広の屋台の魅力（予定） ■話題提供者：店主＆全員
4G	■日 時：10月14日(水) 19:00～21：00 ■会 場：同友会事務所	■テーマ：税金のお話 ■話題提供者：（株）安藤建設 代表取締役 岡村 正治氏
5G	■日 時：10月15日(木) 19:00～21:00 ■会 場：同友会事務所	■テーマ：これからへ向けた対話 ■話題提供者：全員
6G	■日 時：後日案内 ■会 場：	■テーマ：横丁ウォーキング ■話題提供者：全員
7G	■日 時： ■会 場：	■テーマ： ■話題提供者：
8G	■日 時：10月8日（木） 18：30～20：00 ■会 場：同友会事務所	■テーマ：ジョブスもびっくり！アプリをAIで爆誕させる実践会！！ ■話題提供者：（株）GuGu 代表取締役 坂口 愛氏
9G	■日 時：10月21日（水） 19：00～21：00 ■会 場：とかちプラザ調理室	■テーマ：食の探求～FORTUNAベーコンナイト～ ■話題提供者：F研究所 代表 藤田 恵氏

拓の会例会報告（9月）

<第1グループ>

◆日時 2026年9月15日

◆テーマ 「For fun」 ◆報告者 (株)十勝ふじや牧場 代表取締役 藤谷竜也氏

◆記録者 南将太

清水町で畜産業を営む藤谷社長から、仔牛から肥育牛まで、牛を育てる仕事についてお話を伺いました。日々、牛の健康を見ながら餌を与え、一頭一頭と向き合い、時間をかけて育てていく。経営指針に取り組んだことで、自分たちの仕事を改めて見つめ、「牛と人が元気であること」を大切にするようになったという話が印象に残りました。後半のグループ討論では、仕事の話だけにとどまらず、これからの牧場への想いや、息子さんへの想いにまで話が広がりました。家族に何を残したいのか、仕事を次の世代へどうつないでいくのか。普段はなかなか聞くことのできない胸の内に触れることができました。目の前の仕事をこなすだけでなく、その仕事が誰の役に立ち、誰を元気にするのかまで考えること。そして、自分が大切にしている想いを、仕事や人との関わりの中で形にしていくこと。その大切さを学んだ、とても有意義な例会となりました。



<第2グループ>

◆日時 9/29（火）【とかち支部9月例会】

◆テーマ 従業員・お客さまと一緒にワクワクしたい ～人材育成と経営理念～

◆報告者 (株)ぎゃくし 代表取締役社長 瘡師 博一氏

◆記録者 北開鉄工(有) 本田 暁識

今月の第2グループの例会はとかち支部9月例会に参加となりました。例会の内容として、経営者、従業員のいずれにも刺さる内容でした。

社員としても共に社長と成長し、共に支えあうような風土作りなど、種まきのような時間も掛かる事かもしれないが、会社として全員の意識を纏め上げた所に心を打たれました。かくいう自分もワクワクして何かに取り組めていたのか？人をまとめる為に努力をしていたのか？自社の状況に当てはめて考えると胸が痛くなってしまいました。善処せねばと感じ報告を終わらせていただきます。



<第3グループ>

◆日時 2026年9月25日

◆テーマ 各国料理第②弾 十勝食材×アジア料理 ◆報告者 店主&全員

◆記録者 津田 祥平

本日は帯広で本格タイ料理&中華のお料理を提供されている「潮華」さんにお邪魔してまいりました。ランチも営業しております。生春巻き、スベアリブ、ガパオ等が人気らしく、アジア料理ですがもちろん地元の食材も沢山使われており本日は芽室の農家さんから仕入れた野菜を使った料理を中心に美味しくいただいてまいりました。なかでも、土幌産パクチーを使用したオリジナルのジェノベーゼソースはホテルオークラ東京でも採用されているとのことパクチーが苦手な方でも食べれる絶妙な味わいでした。帯広に長らく住んでいても訪れたことのない美味しいお店がまだまだあるなと感じましたし、色々な海外料理にも可能性を感じたひと時でした。ご参加いただいたメンバーには海外での経験話にも華を添えつつ、最後は新しい紹興酒の樽を開けていただき皆で乾杯させていただきました。



<第4グループ>

◆日時 令和8年 9月16日

◆テーマ お金と仲良くなるために

◆報告者 株式会社 ハダシ 取締役 藤原 聖 氏

◆記録者 有限会社 労災防止センター 取締役社長 佐々木 賢一

本日は(株)ハダシ 取締役 藤原 聖 氏に『お金と仲良くなるために』のお題で話を頂いた。売上げが伸びれば、会社は安泰か？の始まりから現金(キャッシュ)の大事さを改めて感じた。事実、それを理解していなければ、黒字倒産の恐れも出てくる。会社を自動車に例えて、PL(損益計算書)=エンジン[稼ぐ力]、BS(貸借対照表)=シャシー[会社の体力]、CF(キャッシュフロー)=燃料[生存能力]つまり燃料が無ければ自動車は動かない。この説明がわかりやすかった。セミナーの講師もされているので、話も聴きやすかったです。機会があれば、無料セミナーを開催されているので参加してみたい。



<第5グループ>

◆日時 2026年9月20日

◆テーマ つづきの対話 ◆報告者 (株)ブルーコーナー 代表取締役 嶋田 亮氏

◆記録者 讃岐 大

今回の例会は都合により、初となる休日に全面zoomでの開催となりました。主な内容は、「達成動機の理論」を軸に、職場での育成や仕事の分担などやり取りの対話をそれぞれの実体験を交えながらの考察を行いました。モチベーションはメリットを得るためのものと、デメリットを回避するための二方向のものがああり、それをどう管理したあと自律的なものに変えていくのか。子供の歯磨きの話から、参加者へのアプローチ例までzoomならではのチャット機能を使い、いつもより多くの文章量を記録に残しながら各々の会社での活用法を話し合うことが出来ました。

始まるまでは対話を主として扱っているグループの性質上、対面での交流が出来ないことに物足りなさを感じるのではと不安を抱えておりました。しかし、常に1対1の会話となるzoomだからこそ、各々が聞きたいこと、話したい事を講師である嶋田さんとやり取りし、また、それを聞いて他の参加者も普段と別の視点からの考察が出来たのかなと思います。

<第6グループ>

◆日時 2026年9月10日

◆テーマ 半期の振り返り ◆報告者 全員

◆記録者 株式会社ハダシ藤原

(半期の振り返り)

●出席者からそれぞれの期初設定目標に対する現在の状況について報告があった。

●出席者から取り組み事項についての報告があった。

【取り組み事項】

- ・野菜中心の生活への切り替え
- ・「健康に痩せる」意識をもつこと
- ・キクイモ茶、ゴボウ茶、小豆茶、黒豆茶、とうきび茶の効用を再確認した
- ・自律神経を整えることに対する意識づけ
- ・体重管理をすると筋肉量も落ちるのでジムに通う
- ・痩身により食の好みが変わることへの対応
- ・食事だけでなく運動の重要性を再認識した
- ・個人だけでなく法人としての健康経営に思いを巡らせている
- ・体重計を見る、鏡を見ることの重要性を確認

●曾田先生から食アレルギーの仕組み、抗原や抗体についてのお話を頂戴しました。

(ウォーキング)

●半期の振り返り後、近隣をウォーキングして散会となりました。

以上です。



<第7グループ>

◆日時 9/14

◆テーマ 藤丸が創り出す帯広の魅力！ ◆報告者 藤丸株式会社 山中社長

◆記録者 河村知明

皆さんが気になる藤丸のこれからと、藤丸パークの誕生秘話についてお話を伺いました。

意外と知られていない、飲み放題やジンギスカンメニューがある事や、工事中の様な柵は仮設という意味を表現する為にワザとにその様にしている等、普段知る事の出来ない話題を取り上げています。オーディオインターフェイスの機能がビデオスイッチャーに付いているので、その機能を使ってみようと試しましたが、ビデオキャプチャーの調子が悪く、いつもの通りの接続に戻して配信しました。機材の不調があっても臨機応変に対応出来る対応力が、Live配信で鍛えられるなと思いました。

こちらで配信のアーカイブを見ることが出来ます。

<https://www.youtube.com/live/OnaeB6jlgC8?si=WLIjBOa3TVDP5znu>



<第8グループ>

◆日時9月10日木曜日

◆テーマ AIにダンゴムシ販売の相談をしてみた！ ◆報告者 株式会社つながり、部長、東山 誠氏

◆記録者 F P^[FS]山崎 増美^[PD]事務所 山崎増美

ダンゴムシブランド「まなでる」の事業内容と当事業の中でのAI活用をご紹介いただきました。まず、実際のダンゴムシをご持参いただき数種類を拝見しました。これがかなり可愛い。思っていたビジュと違ったのは驚きでした。

約4年前に飼育を開始し、タイやベトナムでの学習を経て30種類以上を繁殖。オリジナル飼育キットや餌「だんごはん」を開発し、イベントで販売をしているそうです。

AIの活用事例としては ChatGPTを活用し、補助金申請書類の作成したり、プレゼン資料の自動生成、事業プランの可視化などを効率化。東山さんが意外にも効果を感じたのは職員間の認識合わせにChatGPTで生成した資料が役立ったことだそうです。

他にも飼育キット（餌箱など）を3Dモデル（Blender）連携し作成するなど、事業の中に多くのAI、DXを活用をしていることがわかりました。事例を具体的にご紹介いただいた事で自身の事業中でもAIを活用する想像ができました。



<第9グループ>

◆日時:9月9日水曜日 11:00～12:00

◆テーマ 企業訪問～最先端鉄工所見学～ (株)芽室溶接 ◆報告者 (株)芽室溶接 代表取締役 川西 悟 氏

◆記録者 近藤

- ・第9グループ会員の(株)芽室溶接 代表取締役 川西 悟 氏の企業を訪問
- ・前半企業概要について講演して頂き、成立ちから現在に至るまでの経緯を伺う
- ・現在問題となっている人員人材不足について、外国人労働者の雇用、またその雇用における問題点等の生々しい話を伺う
- ・後半、2025年に新築移転した最先端の鉄工所を見学。最新のロボット溶接機械や剪断機械を見せていただく。

・異業種でも特にあまり見る事の無い鉄工所という事もあり、参加者からは質問が多かった。

